

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後の家 明和(単位①)		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日		2026年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1 (回答者数)	1
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日		2026年 1月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	支援の質向上に向けて、現場の気づきを積極的に取り入れている。	毎月開催している職種別の会議において、共有展開していく。
2	活動プログラムの立案をチームで行っている	事業所内を3人1班で3班に分け指導員全員がレクリエーション等の立案と実行を毎日当番で行う。	レクリエーション実施後の振り返りをもとに改善を行い、資質の向上を図る。
3	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている。	支援中も職員同士が声を掛け合い、連携を取りながら支援を進めている。	スムーズな連携を継続できるよう、雰囲気作りに努める。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	特になし。		継続と更なる向上に努める。
2			
3			